

中学校授業のための、新しい空手道情報誌

あゆみ

《2015年1月号》vol.11 January 2015
Japan Karatedo Federation Official Magazine
AYUMI

[実践トピックス]
浪江町立浪江中学校

[ホットニュース]
空手道、目指せオリンピック！

[シリーズ Crystal Vision...]
海上自衛隊 三宅由佳莉氏



被災から3年。文化祭で形を発表！

浪江中の空手道



発行
公益財団法人全日本空手道連盟

空手道は一つ！ルールは一つ！目指せオリンピック！
KARATE INTO THE OLYMPICS

原発事故のため移転。でも、空手道ならできる！
 少人数教育の強みを引き出すきっかけに。

【実践トピックス】

浪江中学校の実践



福島県 浪江町立
浪江中学校
 2年生

福島県の浪江中学校は、2011年の東日本大震災と福島第一原発事故の影響で避難を余儀なくされています。少人数、廃校になった針道小学校での授業、そこで「空手道」の教育的効果が発揮されています。

1. 浪江中学校の概要
 1970年創立の浪江中学校（濱名新二校長）は福島県双葉郡浪江町にあり、400名ほどの生徒が在籍していました。浪江町は伝統のある寺社や漁場を持ち、B級グルメグランプリを受賞した「なみえ焼きそば」や、テレビ番組の企画の舞台となった「DASH村」などでも知られていました。

ところが2011年3月11日に東日本大震災が発生、地震と津波で182名の町民が亡くなり（行方不明者33名が含まれる）、福島第一原子力発電所の事故により、全町民が町外避難を余儀なくされました。浪江中学校の生徒たちも多数が転校し、平成26年度の全校生徒数は29名となりました。

2. なぜ、空手道を採用したのか？
 被災から約5ヶ月後、浪江町から約60km離れた福島県二本松市で、廃校となっていた針道小学校の校舎を借り、浪江中学校は授業を再開しました。元の学校には武道場があり、保健体育科の山田久吉先生（教務主任）が柔道経験者であることから、武道授業では柔道を実施していたものの、小学校の体育館はミニバスケットボールのコートが1面とれるくらいの面積で、量も少なく、支援助資の柔道着こそあったものの、少人数で充実した武道授業を実現するにはどうしたらいいかと悩んでいたとき、『あゆみ』が届きました。

「空手道の授業は安全でケガがない、接触もない。場所も選ばないし、費用もかからないことを知りました。そして、震災後とことなく閉塞感を感じていたなか『新しいことに挑戦してみたい』という思いで空手道を選びました」（山田先生）

山田先生は2013年8月、校長先生の許可を得て全日本空手道連盟主催の全国空手道指導者研修会（東京）に初参加しました。基本動作や中学生を対象とした指導法を講習し、早くも同年秋に浪江中学校で試験的に空手道の授業を実施しました。10月の文化祭「秋桜祭」では形の集団発表をし、保護者や教職員に披露したのです。

こうして段階的に空手道を導入・紹介したこともあり、学校や保護者の理解を得て、本年度は2年生で全10時間の空手道授業を実施しました。

トップコラム

一 桃栗三年 時は今 扉が開く一

「桃栗三年柿八年」とは、植物の種を植えてから実を結ぶまでの期間をさす言葉ですが、別の言い方では、「桃栗三年柿八年 柚は九年でなりさがる 梨のバカめは十八年（あるいは梅は酸いとて十三年） りんごは二〇二〇十五年」とも囃し立てられるそうです。

もちろんその真意は、植物を育て上げるには知識に加えて、努力や忍耐が大切であると説いているのです。また、短慮への戒めでもあります。

このことは、人を育成する指導者にもあてはまります。指導の成果を出すには一定の時間がかかるもので、努力と忍耐の「積み重ね」が必要です。

さて、現在空手道は2020年のオリンピック・パラリンピック東京大会での正式種目採用を目指し、さまざまな働きかけをしています。2005年、2009年、2013年の三回、あと一歩のところまで行き

「桃栗三年柿八年」とは、植えました。惜しくも最終投票で涙を吞んできました。しかし、2020年のオリンピック開催の地が東京となったことから、開催地枠として空手道が採用される可能性が出てきたのです。

全世界の空手道愛好者の夢をのせて機は熟し、本連盟・笹川義会長を筆頭に、あらゆるチャネルを駆使して運動を続けております。長年の努力と忍耐が実を結び、五輪の扉が開こうとしているのです。

オリンピックをめぐる活動については本誌8ページにまとめました。全国中学校教育において好評をいただいている空手道が、オリンピック種目として、日本中、いや世界中に広がっていくことを願ってやみません。

本年を空手道の「五輪元年」としたいものです。

公益財団法人 全日本空手道連盟
 専務理事 有竹隆佐

Staff

中学校授業のための
 新しい空手道情報誌

あゆみ vol.11
 2015年1月号



〈発行〉
 公益財団法人 全日本空手道連盟
 〒135-8538
 東京都江東区辰巳 1-1-20
 日本空手道会館
 TEL: 03-5534-1951
 FAX: 03-5534-1952

〈編集スタッフ〉
 喜島智香子
 島田博江
 三村由紀

〈スタッフアドバイザー〉
 (公財) 全日本空手道連盟事務局長
 日下修次

〈編集制作〉
 株式会社チャンプ
 〒166-0003
 東京都杉並区高円寺南 4-19-3
 総和第二ビル 2階
 TEL: 03-3315-5051
 FAX: 03-3315-1831

Contents

トップコラム 一 桃栗三年 時は今 扉が開く一	002
実践トピックス 浪江町立浪江中学校（福島県）	003
空手道とは？ 審判をしてみよう	006
ホットニュース 空手道、目指せオリンピック！	008
Crystal Vision... 海上自衛隊 三宅由佳莉氏	009
ニュース・フラッシュ 平成26年度 中学校武道指導法研究事業	010
特別企画 「団体形授業の効用について」	012
INFORMATION 平成26年度 空手道授業実施中学校一覧	016

2年生のみなさん、空手道はどうでしたか？



吉田あゆみさん

「空手道はかっこいいと思いました。技に迫力があって、気持ちの強さが得られるからです。基本形では270度回るところが好きです」



大江真美子さん

「基本形で270度回るところが上手くできなくて、授業以外に練習したり、友達に教えてもらったりしました。下段払いがかっこよくて好きです」



平子 雅さん

「もともと武道はかっこいいと思っていました。秋桜祭の発表では、かけ声をかけるところがあったので、ちゃんとできるように頑張りました」



植野華蓮さん

「形が終わっても少し視線を残してから戻る『残心』が印象に残っています。あと、拳を出した時の音が良いので中段突きが好きです」



川久保祐哉さん

「キビキビした動きが良いし、大きな声を出すこと、中段突きを思い切り出すところが好きです。知らないことを覚えるのが楽しかったです」



佐藤智也さん

「技では上段受けが好きです。発表では『まちがえずにやるぞ!』と思って取り組みました。まあまあ良くできたかなと思います」



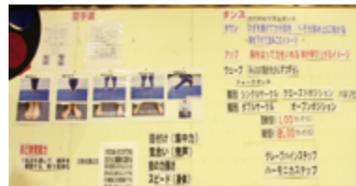
紺野大樹さん

「基本形や礼儀を覚えるのが難しかったけれど、やってみるとかっこよかったです。発表では、号令をかける係だったのでドキドキしました」

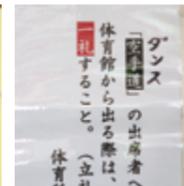


松本 龍さん

「空手道は『戦うのかな?』という印象があったけれど、実際は美しさを競うので、意外でした。基本形がきまった時に達成感があります」



山田先生が活用している空手道授業の教材（左側）。全空連ホームページから入手できます。



体育館の出口には…。



秋桜祭でのポスター発表。



浪江中学校は、旧針道小学校に移転している。



浪江中学校の全校生徒。おそろいのハッピーでよさこいを踊った。



地域の祭でも披露！

11月、地域の行事「復興なみえ町 十日市祭」で空手道を披露した浪江中学校2年生。



空手道の発表を見た保護者から大きな拍手が！



秋桜祭にて、1年生による琴の演奏。



右から、全空連の山下修次事務局長、浪江中学校の山田先生、濱名校長、中空連・竹中達哉氏、福島県連・松原光氏。

10月18日（土）の平成26年度秋桜祭で、2年生の学年発表として空手道を披露したので。

3. 秋桜祭 当日のようす

旧針道小学校に移転して4度目の秋桜祭。今年度のテーマは「Revolution（呼び覚ませ！∞（無限大）の力）」です。A3の画用紙に一人ひとり彩色した巨大アートが飾られ、プロジェクトで手作りの動画を放送するなど、冒頭から工夫がこらされています。保護者も70名ほど集まりました。

「あゆみ」スタッフが驚いたのは、生徒が少人数だからこそ、一人が何役もこなし、交代で仕事をしていることでした。たとえば1年生がステージで発表をしている間は、2・3年生がプロジェクターを操作したり、照明係や司会、舞台装置を準備したり、次の発表のために着替えたりと、全員が「今、やるべきこと」に自覚と責任を持って行動している姿が印象的でした。

学習発表の内容もすばらしいものでした。1年生は「ふるさとについて」と題し、浪江町の特色についての調査結果や、地域に伝わる民話「菌型の栗」を劇にして発表しました。2年生は「職場体験の発表」が題材。町役場、地域の商業施設や小学校、診療所で体験したことを発表しました。3年生は「ふるさとに活かそう」をテーマに、復興支援に携わる人たちとの交流やインタビュー等、本年度を通して学習してきたことを報告しました。

4. 校長先生の手ごたえ

濱名校長はこう言います。

「空手道は安全で、礼儀作法、思いやりの心も学べるところが長所だと思います。また、集団で発表ができることから、11月に地域の行事「復興なみえ町 十日市祭」で2年生がデモンストラクションをしました」

校長先生は赴任3年目、今年3月をもって定年退職されるそうです。被災後の浪江中学校では、「ふるさと教育」（ふるさとを忘れない教育）を近隣に先駆けて実施し、浸透させてきました。教員生活最後の本年度は、「こころざし教育」と銘打ち、社会の一員としての自覚を高める教育を標榜（めいぼ）しています。「すみません、ごめんなさい」を心を込めて言う、「自分の役割や仕事に責任を持つ」など10か条を掲げた「こ

5. まとめ

文化祭を通して感じたことは、「少人数教育」の強みです。少人数ゆえに、一人何役もこなし、生徒たちは「無我夢中」だったことと思いますが、そのぶん、気配り・目配り、仕事をする行動力、仕事をやり抜く責任感を身につけていました。

町役場への取材や体験学習の報告からは、地域の人々が学校教育に協力しているようすが伝わり、密度の高い郷土教育が実践されていることを確信しました。

「新しいことを始める時や、困難な状況下では、『無理だ』『できない』とやる前から思い込んでしまいがちですが、さまざまな活動を通して生徒が前向きになり、挑戦してくれるようになりました。空手道は、それに二役も買っていただきます。『大勢の前で形を発表した』というだけで、心の成長があったと思います」（山田先生）

「武道場がない」「用具がない」「少人数で、男女共習」という条件でも、安全に実施でき、高い教育的効果をもたらすのは空手道の得意とするところですが、そこに浪江中学校のふるさと教育・こころざし教育が加わり、個性と心身の能力を伸ばす教育に貢献していたようです。

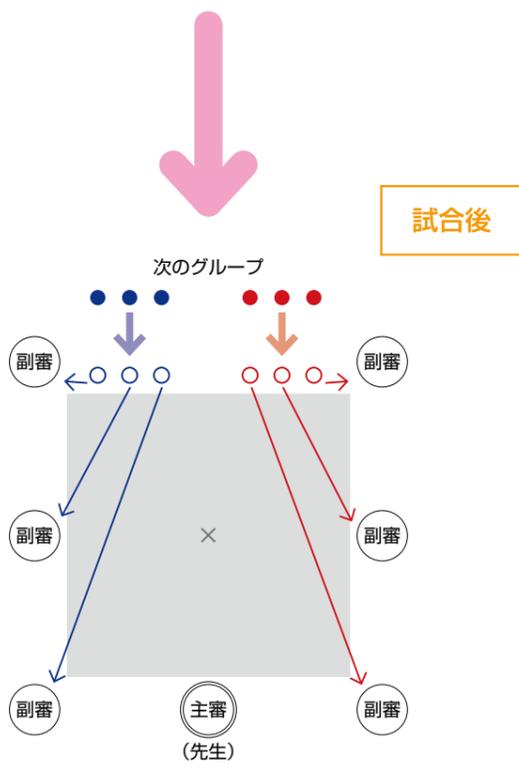
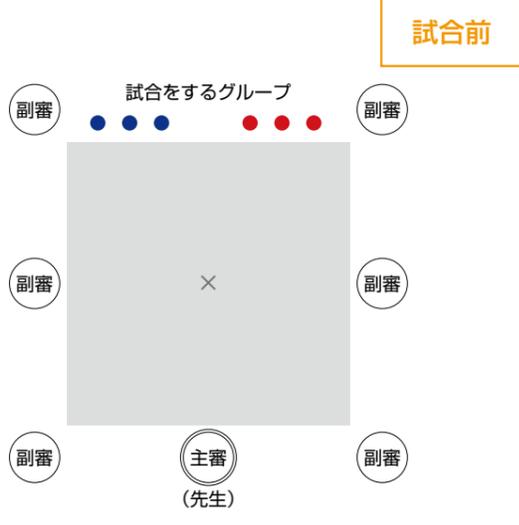
空手道とは

シリーズ

第10回 審判をしてみよう

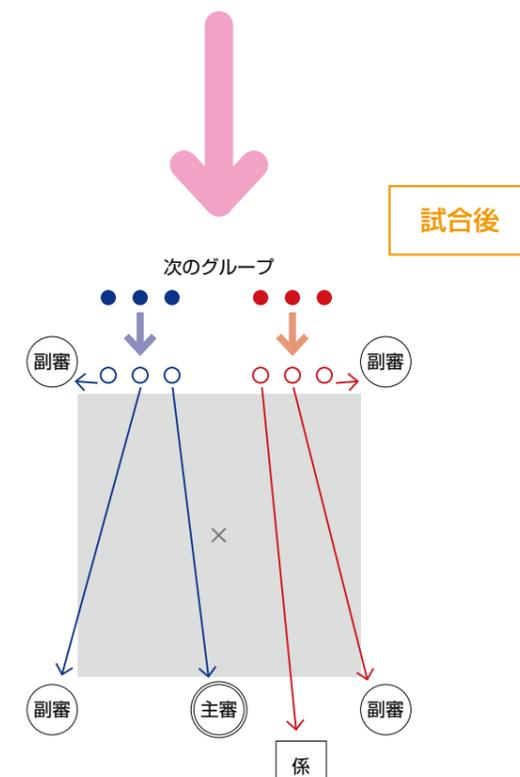
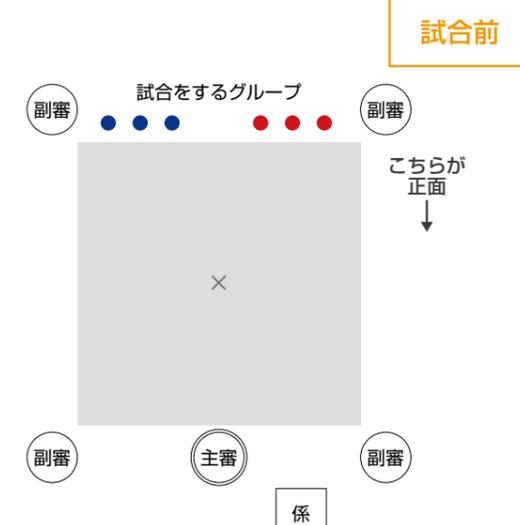
「団体形の試合」は、勝敗が決まるころに面白さがあり、実際の授業でもたいへん盛り上がります。そこで、チームでローテーションを組み、生徒たちで「審判」も行なってみましょう。

ローテーション 例2



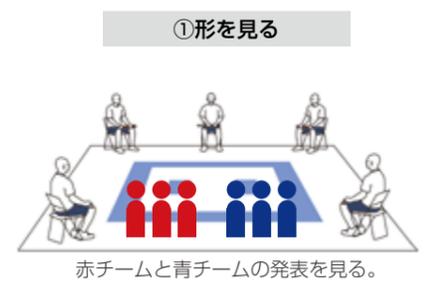
例2は、審判員が7人のパターンです。ただし、主審には必ず先生が入ります。自分の試合が終わったら、次にチーム全員が審判員をやりま。生徒全員が審判員を経験できると、旗が7本になるため、勝敗の内容にバリエーションが増えます（大勝だったり、接戦だったり……）。「ローテーション」は保健体育科の授業の中でも大切な要素の一つです。団体形の試合を通してトーナメントを楽しみながら集団行動を身につけましょう。

ローテーション 例1



限られた授業時間で効率よく団体形の競技会を行なうため、ローテーション方法を紹介しま。例1は、審判員5人と、呼び出し係1人で行なう方法です。試合が終わったチーム（赤・青チーム3名ずつ）が審判員または係の席につきます。呼び出し係は、試合の初めに「赤、〇〇チーム。青、△△チーム」と大きな声で呼び出しま。1チームが3人の場合の例です。状況に応じてアレンジしてください。

審判の方法





「試合に臨むように、舞台に立つ」

海上自衛隊東京音楽隊
3等海曹 三宅 由佳莉氏

今回は、海上自衛隊の三宅由佳莉さん取材しました。三宅さんは、東日本大震災復興への願いをこめた曲「祈り（a prayer）」を2013年に発表し、話題になりました。今では「海上自衛隊の歌姫」として、広く知られています。

●空手道との出会い
空手道と出会ったのは、大学生時代です。

中学時代はバスケットボール部、高校時代はダンス部で、大学では音楽系サークルやダンスサークルも検討していましたが、部活動の練習を見学したときに、一番惹き付けられたのが空手道部でした。特に、女性が形を演武している姿を見たときに「カッコいい、やってみたい」と強く思い、入部しました。

入部後は、人に恵まれたこともあり、まずは部活に行くこと自体が好きになりました。大学が所属している全日本空手道剛柔会・山口剛史最高師範に直接指導をしていただけことも大きかったですね。初めて習った時、こんな技術があるのかと衝撃を受けました。また、人としても尊敬しています。空手道を通じて、知らなかった自分にも気付くことができました。

初めて出場した試合では、あっという間に負けてしまっ……。その時、とても悔しくて、「絶対強くなろう」と思いました。空手道をやるまで個人競技をやったことがなかったので、自分が負けず嫌いだということにこの時初めて気付きました。

また、大学4年生のときには、幹部を務めました。男性部員もいる中で、女性の私たちがどんな内容でどう教えて行けばいいかと、試行錯誤しながら練習を造り上げたことはとても貴重な経験でした。もちろん難しかったですね。

●歌に活きる空手道
自衛隊という世界に飛び込むうと思えたのは、空手道のおかげです。

志願すると報告したとき、音

楽関係の友人にはとても驚かれましたが、部活仲間には「由佳莉らしいね」と言ってくれました。そして、自衛隊員として歌うことは、私の歌の価値観を大きく変えてくれました。

入隊前は「自分が歌が好きだから歌う」という自分の本位の歌でしたが、今は「人のために」歌うようになりました。

聞いてくれた人が、「また明日からがんばろう」と思っのか、「歌を聴いて涙を流せてよかった」と思っのか……。歌をどう聴いてもらうことができるのかを考えるようになりました。

歌手として舞台のステージに上がる時には特に、空手道経験が役立っていると感じます。舞台上で、それまでの練習の成果を出し切るためのモチベーションや集中力の高め方は、空手道の試合でコートに立つときと、とても似ているんです。特に国歌を歌うときは、目に力を入れるなど、試合に臨む姿勢が活きていると感じます。

●「諦め」の選択肢がなくなる
自分の好きなこと他に、夢中になれることや、真剣に取り組めることがあると、「諦める」という選択肢がなくなり、例え、歌でうまくいかなかったときも、「空手道でも始めよう」と思っのか、練習

—Profile
1986年12月14日 岡山県生まれ
岡山県立岡山城東高等学校普通科音楽系から、日本大学芸術学部音楽学科音楽コースに入学
2009年 海上自衛隊東京音楽隊入隊

—Personal Karate History
2005年 日本大学芸術学部剛柔流空手道部入部
4年次には同部副将を務めた

習を重ねたら、次には勝つことができた」という経験を思い出せば、「歌もがんばれば、もっとうまくなる」と思うことができます。

つまづいたことを乗り越えた経験は、自信につながり、他のことでも「できるぞ」と思い直せる力になります。

中学生のみならず、限られた授業時間ではありますが、空手道を通じてそういった経験を増やしていただければ嬉しいです。

* * * * *

歌っているときの凛とした表情と異なり、とても明るく気さくな三宅さん。「気持ちの切り替えに空手道が活きている」という言葉を普段のように感じました。現在はなかなか空手の練習ができないのですが、「諦める気はまったくありません。また初心にかえってやりたいと思っています」と笑顔でお話してくださいました。

Hot News

空手道、目指せオリンピック!



空手道は国際的にたいへん人気のあるスポーツです。



世界空手道選手権大会で繰り広げられる白熱の試合。

空手道は一つ!ルールは一つ!目指せオリンピック!

KARATE INTO THE OLYMPICS



全空連では2014年12月に安倍総理を訪問、空手道推進議員連盟の菅義偉会長(官房長官)より要望書と約70万人の署名の目録を提出しました。

●空手道とオリンピック●

- 1964年 全日本空手道連盟設立 (JKF)
 - 1969年 JKF、財団法人認可
 - 1970年 世界空手道連合設立 (WUKO)
 - 1985年 第1回世界大会開催
 - 1993年 WUKO、IOC認可
 - 1994年 WUKOが改称し、世界空手道連盟(WKF)にアジアオリンピックに空手道が初参加
 - 1999年 WKF、IOC認可
 - 2005年 オリンピックに立候補最終候補2種目に残るも、新種目は選ばれず
 - 2009年 オリンピックへ2度目の挑戦。新たに2種目が採用されたが空手道は第3位で涙を呑む
 - 2013年 オリンピックへ3度目の挑戦、惜敗
 - 2014年 東京が2020年五輪開催地に決定
 - 2020年「開催地枠」の設置が決まる
- 空手道に再び希望が!

世界的人気の空手道
空手道がオリンピック種目になる可能性が高まっています。それも、舞台は「2020年オリンピック・パラリンピック東京大会」です。これまで空手道は、2005年、2009年、2013年の3回、オリンピック種目に立候補しましたが、あと一歩で叶いませんでした。しかし、国際オリンピック委員会(IOC)のトーマス・バッハ会長が新たな方針を打ち出し、2020年の東京大会では、開催地が追加種目を提案できることになったのです。日本発祥の空手道は野球・ソフトボールやスカッシュとともに立候補し、有力視されています。

空手道は世界189ヶ国に競技連盟があり、競技者は6000万人、愛好者は1億人とされるほど人気があります。年齢、性別、国籍、宗教を問わず親しまれて、2年に一度の「世界空手道選手権大会」は1970年に初開催され、昨年22回

目を迎えました。世界空手道連盟(WKF)はオリンピック精神にのっとり、公平で明確なルールの整備や、アンチ・ドーピング、国際的スポーツにふさわしい大会運営やメディア対応を実施してきました。

オリンピックを目指した活動
2014年7月にはWKFのアントニオ・エスピノス会長と、全日本空手道連盟の笹川義会長がIOCのバッハ会長を直接訪れました。同年12月から2015年1月にかけては、安倍晋三首相、文部科学省、外務省、東京オリンピック・パラリンピック組織委員会、日本武道館等を訪問し、いずれの面談でも非常に前向きな反応が得られました。

今後、国内の選考委員会が追加種目を提案し、IOCが今年7月頃に最終決定を出すと言われています。夢の実現に向けて引き続き全力を挙げていきます。ご注目ください!

『手引』改訂へ 具体的な話し合い
次に、『空手道指導の手引』改訂に向けて具体的な話し合いをしました。

それぞれ立場からの報告を聞き、空手道が現場の実態に応じて応用可能であることを再認識したほか、「授業で配布するため」モノクロ印刷対応の資料が欲しい」「評価のつけ方が難しかった」「審判方法も教材に盛り込んで欲しい」「手引」にゲーム形式の要素があったら良い」「機関連「あゆみ」が役に立った」など、貴重な意見が数多く出されました。

最後に、本誌3ページから特集した浪江中学校(福島県)の山田久吉先生は、東日本大震災直後の浪江町のようすをプロジェクトに写して状況を説明しながら、なぜ空手道を採用し、授業実施までどのような準備をしたかを説明しました。

おなじく空手道経験者である喜納真由美先生は、私立女子中学校での授業に携わりました。安全性と、保健体育科の先生との連携に重点を置き、二人三脚で授業を作りあげています。「あゆみ」第8・9号で取材をした取手第二中学校(茨城県)の大久保泰明先生は、授業で使った教材や、生徒への言葉がけの例を報告しました。

初めて実践報告を行なう
今回の研究事業では、特筆すべきことが2つありました。まずは、実際に中学校で空手道の授業を受け持っている教員・外部指導者6名を招き、実践報告と意見公開をしたことです。

高橋優子先生は、空手道の元日本代表選手で、都内で道場を開いている専門の指導者。中学校の授業で指導してみても、「礼に始まり礼に終わる」など、武道特有の言葉や概念に中学生たちが興味を示してくれたことが印象的だったと言います。

これは毎年開催されている2日間の研究事業で、より効果的な指導法を確立するため、情報交換をしたり、研究協議をしています。そして、ここで決定したことが次年度以降の中学校武道授業関連の各種講習会に活かされ、各地の指導者にフィードバックされていきます。

「平成26年度 中学校武道授業(空手道) 指導法研究授業」

ニュース・フラッシュ

『指導の手引』改訂も決定
指導者の「生の声」届く



平成26年度 中学校武道授業(空手道) 指導法研究事業

日時/2014年9月6日~7日 会場/日本武道館
主催/(公財)日本武道館・(公財)全日本空手道連盟

〈研究者〉

- 有竹 隆佐 (公財)全日本空手道連盟 専務理事
- 日下 修次 (公財)全日本空手道連盟 事務局長
- 岩城 公二 全国中学校空手道連盟 理事長
富山県教育委員会
- 小山 正辰 森ノ宮医療大学 特任教授
大阪大学 兼任講師
- 中村 武志 全国中学校空手道連盟 事務局長
群馬県太田市立南中学校
- 松田 健 沖縄県中体連空手道副専門部長
沖縄県西原町立西原東中学校
- 野中 史子 全国中学校空手道連盟 事務局次長
高知県高知市立一宮中学校
- 井下 佳織 帝京平成大学 講師

〈報告者〉

- ①高橋 優子 東京都練馬区立開進第三中学校
外部指導者
- ②喜納真由美 私立普連土学園中学校・高校
非常勤講師
- ③大久保泰明 茨城県取手市立取手第二中学校
保健体育科教諭
- ④喜多 由美 神奈川学園中学校・高校
保健体育科教諭
- ⑤石川美奈子 神奈川学園中学校・高校
非常勤講師
- ⑥山田 久吉 福島県浪江町立浪江中学校
保健体育科教諭

中学校武道必修化スタートから丸3年。空手道の実施校は当初より6割も増えました。将来さらに充実した授業を実施するため、昨年9月、必修化前から当事業に携わっている関係者が集まり、協議が行なわれました。現場で指導する先生方6名の「生の声」が聞けたことも収穫でした。



「フムフム、なるほど」。参考になる実践報告ばかりでした。



大久保泰明先生は授業で「自己管理能力」をテーマにしたことを報告。



喜納真由美先生。



高橋優子先生。



空手道教育をどう発展させるか? 熱弁が飛び交いました。



被災直後の浪江町の写真を見せながら経緯を説明する山田久吉先生。



石川美奈子先生(左)、喜多由美先生。

現行の『手引』を入念に読み込み、初版発行から5年間、実際の授業を行なってみた手ごたえや、各地の先生方についての確認作業を行いました。おもしろい、基本形を従来の1つから3つに増やす、約束組手を盛り込むという2点を中心に、全体を見直しました。

まとめ

最後に、2日間の成果をふまえ、研究者一同が今後の方針を確認しました。
①毎年8月の全国空手道指導者研修会を継続していくこと

②「21世紀型能力」を伸ばせる教材として、空手道のアピールポイントを見つけること

③空手道の教育効果についてエビデンス収集、研究調査が必要であること

④子どものニーズを把握する必要性

⑤『あゆみ』の誌面づくりにさらなる工夫をすること

本年度をもって、中学校武道必修化スタートから丸3年になります。空手道の実施校は、当初の124校から202校にまで増えました。これも関係者のためまぬ普及活動の成果だと当連盟では自負しています。

これからも、安全で楽しく、低コストで実施でき、武道ならではの教育的効果を上げられる空手道を一校でも多くの中学校に採用していただけるよう、努力を続けていきます。

団体形授業の効用について

— 21世紀型能力(基礎力、思考力、実践力)を育む学習内容を求めて —

『空手道指導の手引』作成委員

小山正辰 (森ノ宮医療大学)



はじめに

平成22年に『空手道指導の手引』が発行され、すでに6年を経ようとしている。

24年には必修化がスタートし、27年の今、空手道を採用する学校は当初の124校から202校まで増えた。

『手引』作成に携わり、5回の全国研修を経た私達作成委員は、団体形という教材が、我々の予想以上に「教育的効果」を発揮することに驚かされている。

昨夏の全国研修では、岩城公二委員長がKJ法(※)を用いた研修を行い、受講者の皆さんに改めて「団体形の教育力」を実感していただいた。

『手引』の改訂版作成も進められているこの機会に、団体形授業の効用についてまとめ、採用していただける際の参考に供したい。

『手引』第1刷時の考え方とその発展

『手引』の中では、表1のように授業を構成しており、団体形の競技会を最後に持ってきて一つのくりが形成されると考えていた。

しかし、形の指導で、互いが教え合い学び合うグループ練習法を早期から取り入れることで、生徒個々の形の習得速度は早まり、生徒間の「コミュニケーション」機会も増える。

そこに「団体形(競技)」という形式を取り入れると、生徒たちの授業参加意欲が大いに増し、競技会で審判・運営を体験すると、学習効果がさらに増大することを実感したのである。

5年間の研修ではなにより、全国から集まった空手道未経験の先生方が、団体形発表を通じてコミュニケーションし、他チームから学び、自チーム発表を工夫される姿が毎年見られた。しかもそこに「空手道習得の楽しさ」を見出してくれていたのである。

改訂版の表現がどうなるか未定だが、基本↓個人形・団体形↓約束組手という順序が指導のスムーズさと空手道習得の順序として「教育的効果」を発揮することが判明してきた。中学校現場では実際には8〜10時間しか取れないというところもある。そんな時、必修時に団体(グループ)で形を発表する、という方法が効果的だと考えられる。

表1 「手引」第1刷時の考え方	
必修時 12 Hの学習内容	例①基本6H→個人形6H 例②基本6H→約束組手6H
選択時 12 Hの学習内容	例①個人形6H→約束組手6H 例②約束組手6H→個人形6H 例③選択後半に団体形6H (H=時間)

をあわせる、回れ右)

●基礎力・思考力・実践力

●競技会を運営し出場する

●基礎力・思考力・実践力

●試合に出る人(チーム)・準備する人(チーム)

●基礎力・思考力・実践力

●審判もやってみる

●基礎力・思考力・実践力

競技会から学ぶこと

空手道を中学校の授業で行えば、学習指導要領「体育分野」の目標をすべてかなえることができる。習得の過程で武道の本質を理解しながら、「運動の楽しさ、喜びを味わい、(左右均等な)体力を高め、(礼法・基本運動を通じて)心身の調和的発達を図ることが出来る。(カッコは小山が付記)

加えて団体形演武や競技会では「競争や共同の経験を通じて、公正に取り組み、互いに協力する、自己の役割を果たすなどの意欲を育てる」「安全に留意し、自己の最善を尽くして運動をすること」ができるのである。

競技会を行い、生徒に審判や役員を体験させれば、判定の旗を揚げる生徒は、「競う楽しさ、判定する難しさ、それでも審判生徒に共通する美的感覚がある」ということに気付くであろう。空手道の団体形が、体育の目的に合致

もちろん約束組手を先に指導する、という方法も否定するものではなく、各学校の時に合わせてより効果的な方法を採られることをお勧めするが、団体形の競技会(形式)を採用することが、授業の活性化を促すということをお知りおき願いたいのである。

基礎力の養成から 思考力、実践力の育成へ

空手道の本質は身を護ることである。自分(の生命や心身)を大切にすることが、相手(の生命や心身)を尊重し、社会(全体)の安寧を図ることに通じる武道の一種目である。

「空手に先手なし」という思想を体现する最初が、正中線上を守る「受け」の基本動作である。基本形I及び改訂版で追加予定のII、IIIも「受け」の動作から始まる。

空手道の基本思想を知り、基本技術を学ぶことで互いを尊重するという精神が実感できる。

世に不条理(他者を害そうとする行為)は残念ながら存在する。相手が我を害そうとする行為を「なし」としては「武術・武道」は存在せず、相手の攻撃技を知らずして武術・武道は成り立たない。そのために「突き」「蹴り」の攻撃技も基本技術として学ばせる。

中学校の授業では、2種の立ち方、2種の受け方、1種の突き方という最

少の基本技術習得で、個人形、団体形、約束組手まで学び、行える。それがまた本『手引』の長所ともなっている。基本と形を学び、団体形を練習・演武・競技する過程で21世紀型能力として挙げられている、以下の様な力を身につける機会となる。

●基本術技の習得

↓基礎力・思考力・実践力

●左に右に、前に後ろに動きながら覚えて技を一つのまとまりにまとめる

↓基礎力・思考力

●覚えるのが早い人、ゆっくりの人、互いに協力しながら覚え、演じる

↓思考力・実践力

●チームとして、団体形として一緒に演武する

↓実践力

●同じ形をやっても、人やチームによつて皆違つ、というところを知る

↓思考力

●空手道の演武に必要な事を考え、話し合ってみる

↓思考力

●他のグループから「学ぶ」

↓思考力

●動作を合わせる為に必要な事が何か、自分たちのグループのいい所、不足している所を感じる、考える

↓思考力

●入退場の練習もやってみる

↓実践力

●結構難しい入退場(隊形、気・歩測



▲団体形の競技会では「審判員」も経験することができる。



▶KJ法によるブレインストーミングのようす。

※KJ法:…文化人類学者川喜田二郎氏が開発した、カード等を活用してアイデアや意見を集約、統合し、グループの課題や意見をまとめていく手法。

した素晴らしい教材であることに我々は気づいた。団体形は、次期の学習指導要領の改訂において求められる生徒に身に付けさせたい能力の、ほぼすべてをかなえる格好の「教材」なのである。約束組手の競技会も昨年の全国研修で実施済みである。これも、準備をしっかり行えば素晴らしい「教材」となる。この誌上をお借りして、発表する機会をいただければと思う。

亀龍園空手道部



平成26年度 文部科学大臣 優良団体表彰 受賞記念

監督 和泉 雅一

少年部 監督 吉田 匡利

主将 茅原 史穂 副主将 石井 達也

部員 小野 秀明 日高 孝亮 下田 大介 宮本 尚 水杉 優太

井上 ゆうり 岡本 太郎 上田 大貴 加世田 翔

誠心誠意・親切やさしさをモットーに、人生最高の時間を
介護も空手道も私たちがサポートします。

亀龍会グループ

■社会福祉法人 亀龍会

倉敷市亀山780-2 TEL (086) 441-7700

- ・ 特別養護老人ホームくらしき
- ・ ケアハウス倉敷
- ・ グループホーム倉敷
- ・ ホームヘルプ倉敷
- ・ 居宅介護支援センターくらしき

■有限会社 コーディアル倉敷

倉敷市羽島1000-2 TEL (086) 435-6600

- ・ デイサービス倉敷
- ・ デイサービス鷺羽

■有限会社 ケアポート倉敷

倉敷市亀山773-1 TEL (086) 429-3333

- ・ グループホーム亀山～桜の園～
- ・ デイサービス亀山～和みの園～
- ・ オーシャンビュー鷺羽
- ・ オーシャンビュー倉敷

■有限会社 倉敷メディケート

■特定非営利活動法人(NPO法人)

コーチズくらしき

倉敷市羽島1000-2 TEL (086) 486-1100

■医療法人 東山会

倉敷市亀山679-1 TEL (086) 429-0001

- ・ 介護老人保健施設 亀龍園



心をつなぐ

それが西濃運輸の想いです



信頼の総合物流商社

西濃運輸

クイック ようこそ
0800-919-4053
はじめての方の集荷専用ダイヤル

カンガルー便

検索

<http://www.seino.co.jp>



全国202校の中学校で

空手道が選ばれています

平成26年度 空手道授業実施中学校一覧

都道府県	中学校名	数
北海道	北広島市立広葉／北広島市立西の里／北広島市立陽香分校／北広島市立西部／北広島市立東部／北広島市立緑陽／北広島市立大曲／上川町立上川	8
岩手県	私立盛岡白百合学園／北上市立北上	2
宮城県	石巻市立門脇／仙台市立中田／仙台市立大沢／仙台市立愛宕／仙台市立郡山／仙台市立桜ヶ丘／仙台市立西山	7
福島県	いわき市立石住／浪江町立浪江／石川町立沢田	3
茨城県	取手市立第二	1
千葉県	私立麗澤	1
群馬県	太田市立西	1
埼玉県	川口市立岸川	1
東京都	私立八雲学園／私立普連土学園／私立東星学園／私立和洋九段女子／練馬区立開進第三／練馬区立光が丘／私立世田谷学園／私立品川女学院	8
神奈川県	私立神奈川学園／私立清泉女学院／私立捜真女学院／私立F女学院／私立聖ステパノ学園／横浜富士見丘学園／函嶺白百合学園／私立相洋	8
新潟県	上越市立三和	1
長野県	どんぐり向方学園／阿南町立阿南第一	2
富山県	私立片山学園	1
静岡県	私立浜松開誠館	1
京都府	私立華頂女子／私立花園学園	2
大阪府	私立浪速／私立関西創価	2
兵庫県	私立夙川学院／私立愛徳学園	2
和歌山県	太地町立太地／紀美野町立長谷毛原	2
岡山県	真庭市立蒜山	1
広島県	私立如水館	1
山口県	光市立光井	1
徳島県	上勝町立上勝／東みよし町立三加茂	2
福岡県	私立福岡女学院／那珂川町立那珂川北／福岡市立西福岡／福岡市立香椎第二	4
長崎県	佐々町立佐々	1
熊本県	芦北町立佐敷／芦北町立湯浦／芦北町立大野／芦北町立田浦／私立マリスタ学園／私立ルーテル学院／私立文徳	7
大分県	豊後高田市立高田	1
宮崎県	私立宮崎第一／私立日向学院	2
鹿児島県	鹿児島市立坂元／私立鹿児島第一	2
沖縄県	(国頭地区) 国頭村立国頭／大宜味村立大宜味／東村立東／東村立有銘／今帰仁村立今帰仁／本部町立上本部／本部町立本部／本部町立水納／名護市立屋我地／名護市立羽地／名護市立久志／名護市立久辺／名護市立東江／名護市立大宮／宜野座村立宜野座／金武町立金武／伊江村立伊江／伊平屋村立伊平屋／伊平屋村立野甫 (中頭地区) 恩納村立安富祖／恩納村立喜瀬武原／恩納村立恩納／恩納村立仲泊／恩納村立山田／うるま市立石川／うるま市立伊波／うるま市立与勝／うるま市立与勝第二／うるま市立あげな／うるま市立具志川／うるま市立高江洲／うるま市立具志川東／うるま市立彩橋／読谷村立読谷／読谷村立古堅／嘉手納町立嘉手納／沖縄市立越来／沖縄市立コザ／沖縄市立山内／沖縄市立美里／沖縄市立美東／沖縄市立安慶田／沖縄市立宮里／北谷町立北谷／北谷町立桑江／宜野湾市立普天間／宜野湾市立嘉数／宜野湾市立真志喜／宜野湾市立宜野湾／北中城村立北中城／中城村立中城／西原町立西原／西原町立西原東 (那覇地区) 浦添市立浦添／浦添市立神森／浦添市立港川／浦添市立浦西／那覇市立安岡／那覇市立首里／那覇市立真和志／那覇市立石田／那覇市立那覇／那覇市立上山／那覇市立神原／那覇市立寄宮／那覇市立古蔵／那覇市立小禄／那覇市立松島／那覇市立城北／那覇市立鏡原／那覇市立松城／那覇市立仲井真／那覇市立金城／那覇市立石嶺／南大東村立南大東／北大東村立北大東／私立沖縄尚学 (島尻地区) 豊見城市立豊見城／豊見城市立長嶺／豊見城市立伊良波／糸満市立兼城／糸満市立糸満／糸満市立高嶺／糸満市立三和／糸満市立西崎／糸満市立潮平／八重瀬町立東風平／八重瀬町立具志頭／南城市立玉城／南城市立知念／南城市立久高／南城市立佐敷／南城市立大里／与那原町立与那原／南風原町立南風原／南風原町立南星／渡嘉敷村立渡嘉敷／座間味村立阿嘉／座間味村立慶留間／粟国村立粟国／渡名喜村立渡名喜 (宮古地区) 宮古島市立平良／宮古島市立北／宮古島市立久松／宮古島市立西辺／宮古島市立西城／宮古島市立城辺／宮古島市立福嶺／宮古島市立下地／宮古島市立上野／宮古島市立佐良浜／宮古島市立伊良部／多良間村立多良間 (八重山地区) 石垣市立石垣／石垣市立石垣第二／石垣市立川平／石垣市立白保／石垣市立大浜／石垣市立富野／石垣市立崎枝／竹富町立小浜／竹富町立波照間／竹富町立大原／竹富町立船浦／竹富町立鳩間／与那国町立与那国／与那国町立久部良	127
計		202

※沖縄県で平成25年度に空手道を行なった中学校は154校中127校(約83%)

〈平成26年10月21日全空連調べ〉